

平成27年度 A日程
学力検査問題

②

社 会

注 意

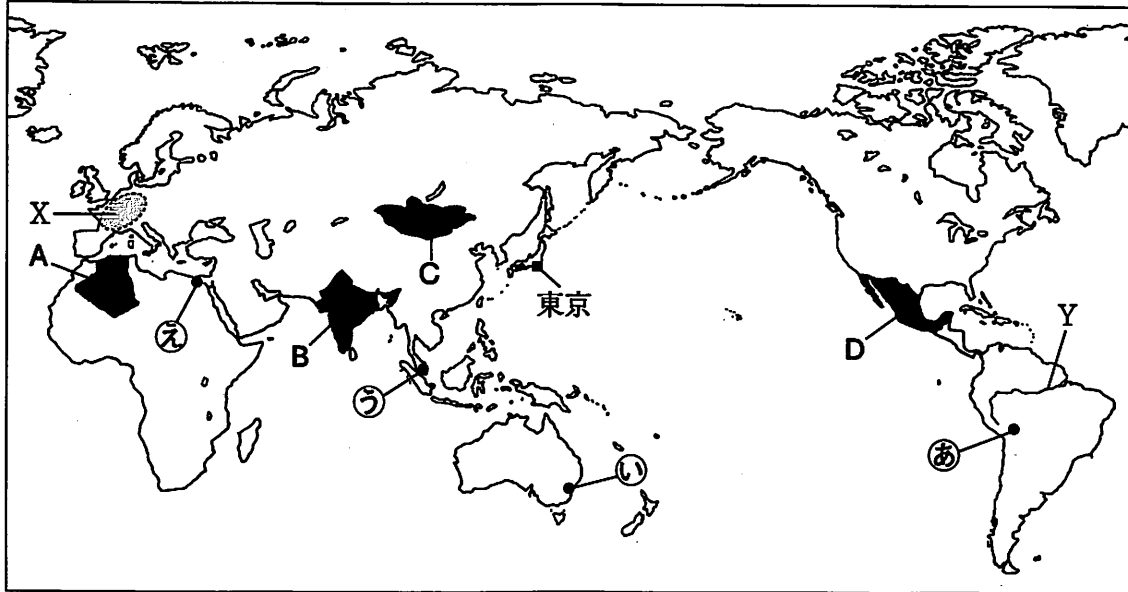
- 1 開始の合図があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- 2 解答用紙は問題用紙の中に挟んであります。
- 3 問題用紙は表紙を除いて11ページで、問題は **1** から **6** まであります。
- 4 開始の合図があったら、まず、問題用紙および解答用紙の所定の欄に
受検番号を書きなさい。
- 5 答えはすべて解答用紙の指定された欄に書きなさい。

受 検 番 号

受 検 番 号

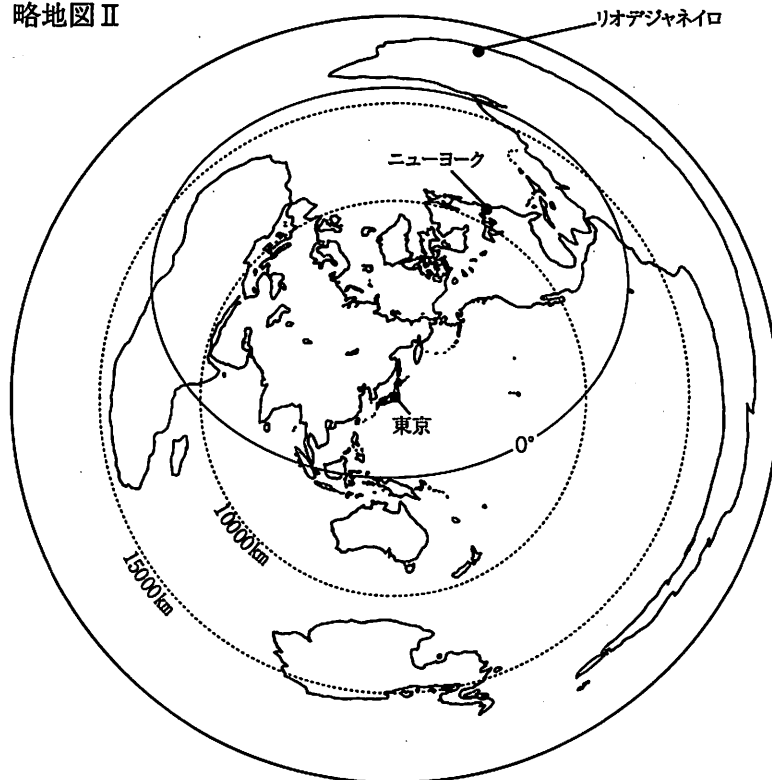
1 次の略地図Ⅰを見て、下の1～5の問いに答えなさい。

略地図Ⅰ



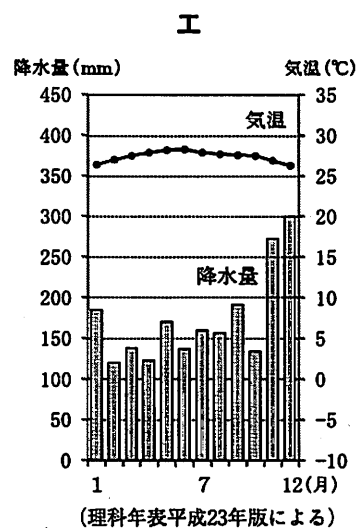
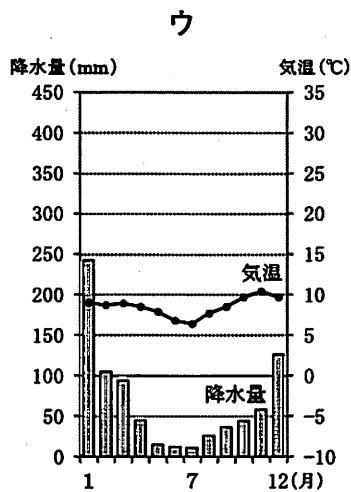
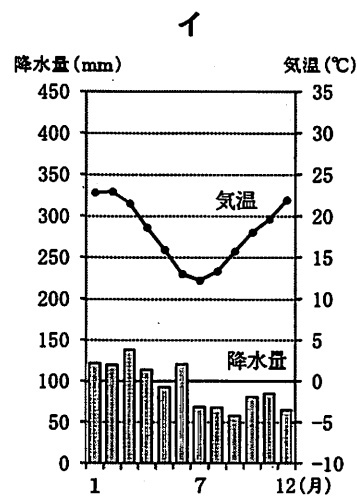
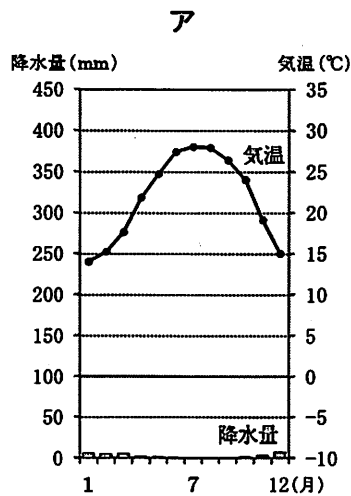
1 次の略地図Ⅱは、略地図Ⅰ中の■印で示した東京を中心にして、世界各地への距離と方位を正しく表すように描いたものである。略地図Ⅱから読み取れることについて述べた文として正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書け。

略地図Ⅱ



- ア リオデジャネイロは東京の南に位置している。
- イ 東京からニューヨークへ最短距離で飛行した場合、インド洋の上空を通過する。
- ウ ユーラシア大陸と北アメリカ大陸には、いずれも赤道が通っている。
- エ アフリカ大陸は、すべて東京から15000km以内の距離におさまっている。

2 次のア～エのグラフは、それぞれ略地図Ⅰ中の●印㉔～㉚で示したいずれかの都市における、気温と降水量を表したものである。略地図Ⅰ中の●印㉑で示した都市の気温と降水量を表したグラフを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。



3 略地図Ⅰ中の㉑で示したXの地域では、小麦やライ麦といった穀物などの栽培と家畜の飼育を組み合わせた農業が発達した。このような農業を何というか、書け。

4 略地図Ⅰ中のYは川を示している。この川の流域には、広大な熱帯林が広がっているが、現在、それが農地や牧場の開発のために伐採され、環境への影響が問題となっている。この川の名前を書け。

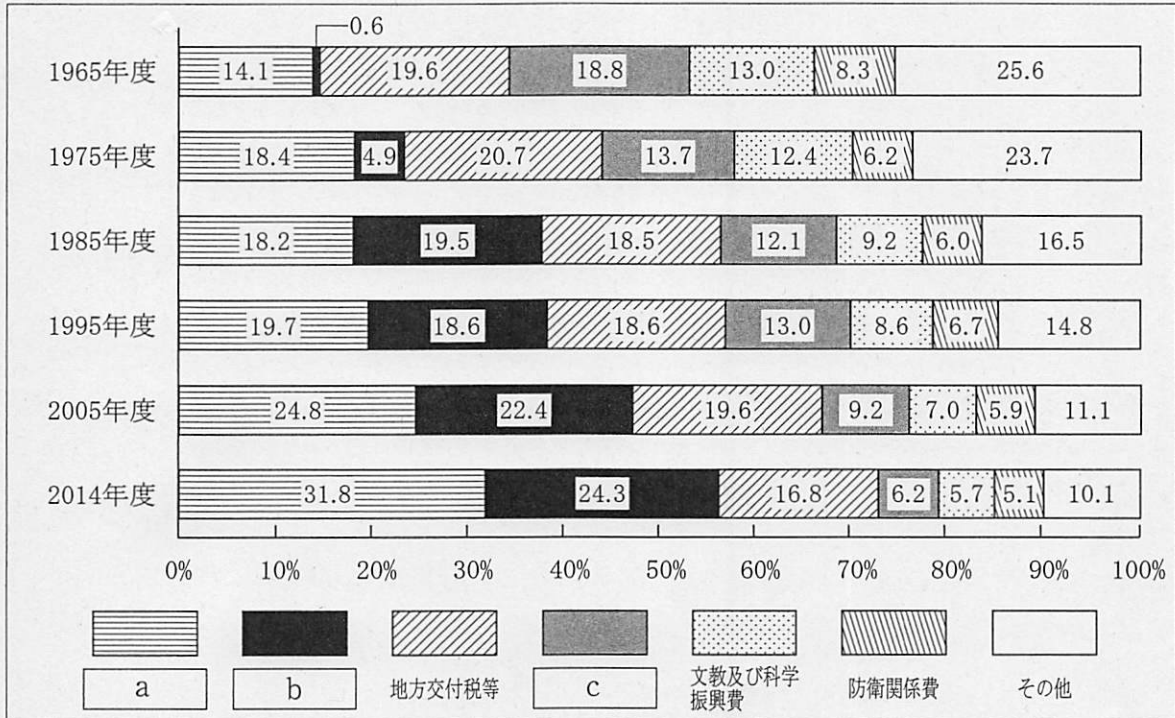
5 次の文は、ある国の特徴について述べたものである。この国を略地図Ⅰ中の㉒で示したA～Dから一つ選び、その記号を書け。

この国の2008年時点の人口は約11億5000万人で、世界第2位である。この国の人々が信仰している主な宗教はヒンドゥー教である。また、近年では、ソフトウェアの開発などを行う情報技術産業が急速に成長している。

2 次の1～4の問いに答えなさい。

1 次の資料Iは、我が国の歳出の項目別割合の推移を表したものである。資料中の a ～ c に当てはまることばの組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書け。

資料I



(財務省の資料による)

- | | | | |
|---|-------------|-------------|-------------|
| ア | a - 国債費 | b - 公共事業関係費 | c - 社会保障関係費 |
| イ | a - 国債費 | b - 社会保障関係費 | c - 公共事業関係費 |
| ウ | a - 社会保障関係費 | b - 国債費 | c - 公共事業関係費 |
| エ | a - 社会保障関係費 | b - 公共事業関係費 | c - 国債費 |

2 右の資料IIは、2014年4月の消費税増税に伴う鉄道やバスの運賃の値上げについて、国土交通省が認可したことを伝える2014年3月5日の新聞である。我が国では、鉄道運賃、電気料金、水道料金などは、国民生活に大きな影響を与えるため、国や地方公共団体が決定や認可などを行っている。これらの価格を何というか、書け。

資料II



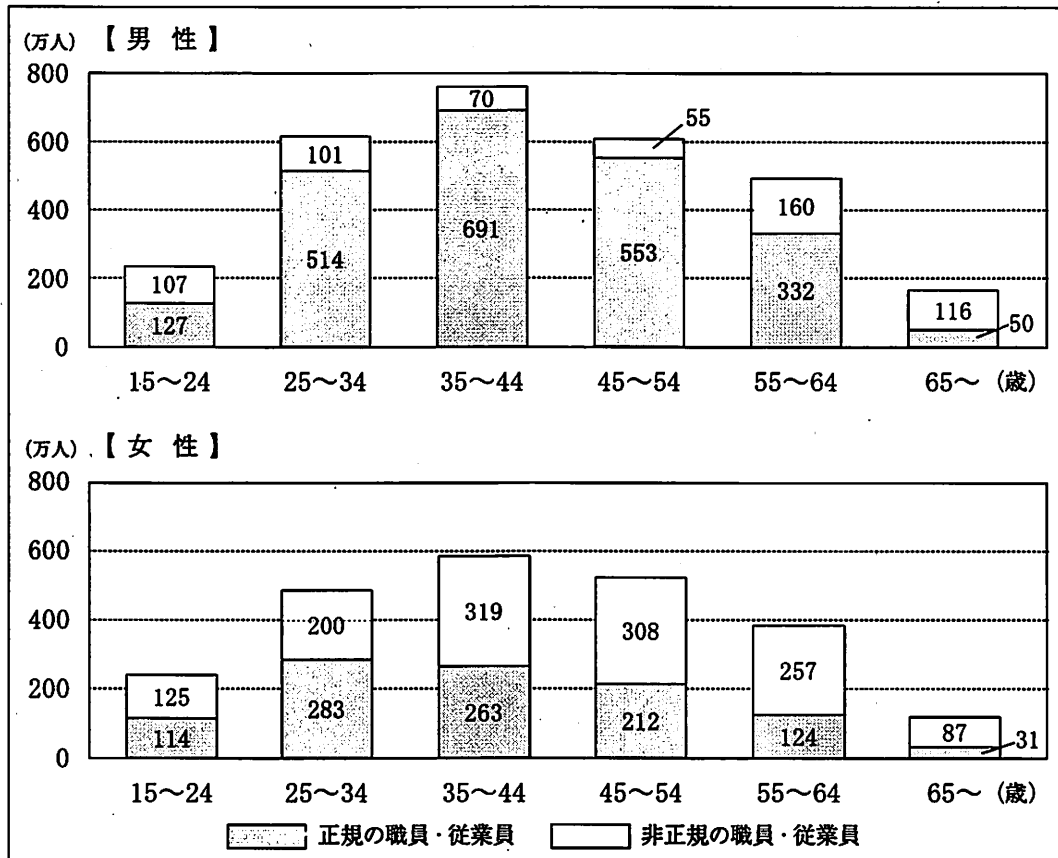
(毎日新聞2014年3月5日付朝刊による)

3 次の文は、物価の動きについて述べたものである。文中の X に当てはまることばを書け。

物価とは、一つ一つの商品の価格ではなく、いろいろな商品の価格を総合して平均したものである。物価の動きを見ると、商品の価格が全体としてどれだけ変化しているのかが分かる。物価が持続的に下落することは X とよばれ、不況（不景気）のときに発生する傾向がある。

4 次の資料Ⅲは、我が国の男性と女性について、2013年の正規と非正規の職員・従業員数を、年齢階級別に表したグラフである。この資料から読み取れることについて述べた文として正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書け。

資料Ⅲ



(注) 非正規の職員・従業員とは、パート、アルバイト、派遣社員、契約社員などのこと。(総務省の資料による)

- ア いずれの年齢階級においても、女性の非正規の職員・従業員数は男性の非正規の職員・従業員数より多い。
- イ 女性は、いずれの年齢階級においても、非正規の職員・従業員数が正規の職員・従業員数より多い。
- ウ 15~24歳の年齢階級において、正規と非正規の職員・従業員の合計数に占める非正規の職員・従業員数の割合は、男性が女性より大きい。
- エ 男性は、35~44歳、45~54歳の年齢階級において、正規と非正規の職員・従業員の合計数に占める非正規の職員・従業員数の割合が、ともに10%を下回っている。

3 次の略年表を見て、下の1～5の問いに答えなさい。

略年表

西 暦	で き ご と
1467年	応仁の乱が始まる
1600年	関ヶ原の戦いが起こる
1603年	徳川家康が征夷大將軍に任命される
1867年	王政復古の号令が発せられる
1871年	廃藩置県が行われる
1885年	① 内閣制度が定められる
1956年	② 国際連合への加盟が認められる

1 次の資料は、年表中のAの時期に、戦国大名の長宗我部氏が定めた法律の一部を現代語に書き改めたものである。戦国大名が自分の領国を支配するためにつくった法律を、下のA～Eから一つ選び、その記号を書け。

資料

けんか口論はかたく禁止する。善悪をあれこれいう前に、ひかえて忍耐すること。この命令に反して、お互いけんか口論の勝負におよんだら、理由のいかんを問わず、当事者両方とも処罰する。

(長宗我部氏チカノサト掟書による)

ア 武家諸法度 イ 大宝律令 ウ 分国法 エ 公事方御定書

2 年表中のBの時期に起こったできごととして正しいものを、次のA～Eから一つ選び、その記号を書け。

- ア ムハンマドがイスラム教を始めた。
- イ マゼランの一行が世界一周を成しとげた。
- ウ 独立宣言を発表し、アメリカが独立した。
- エ レーニンの主導でロシア革命が起こった。

3 年表中のCの時期に起こった次のA～Eのできごとを、年代の古いものから順に並べ、その記号を書け。

- ア 社会運動が活発になり、治安維持法が制定された。
- イ 鉄鋼を生産するため、官営の八幡製鉄所が建設された。
- ウ 民主化の一環として、日本経済を支配していた財閥が解体された。
- エ 生糸を生産するため、官営の富岡製糸場が建設された。

4 年表中の下線部①に「内閣制度が定められる」とあるが、このとき、我が国の初代の内閣総理大臣になった人物は誰か、書け。

5 年表中の下線部②に「国際連合への加盟が認められる」とあるが、我が国は、1956年にある国との国交を回復し国際連合に加盟して、国際社会に復帰した。この年、我が国が国交を回復した国の名称を、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 中華人民共和国

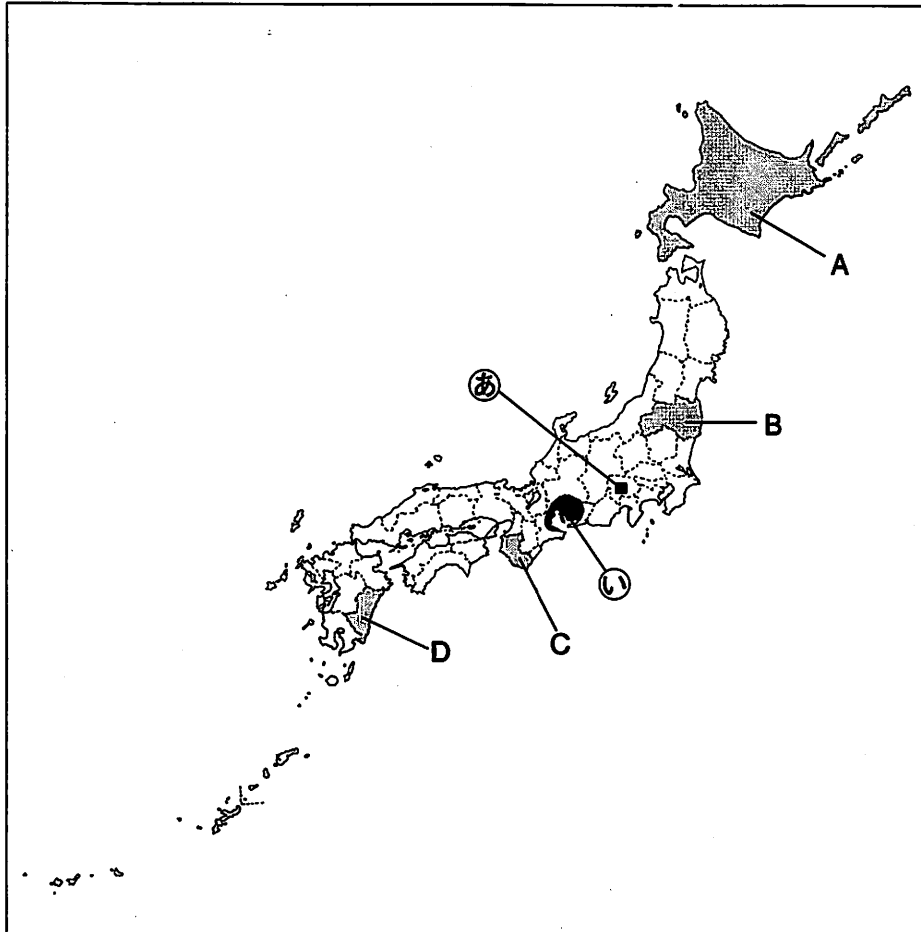
イ 大韓民国


ウ アメリカ合衆国

エ ソビエト社会主義共和国連邦

4 次の略地図を見て、下の1～4の問いに答えなさい。

略地図



1 次の資料Iは、2013年における、てんさい、あずき、じゃがいも、たまねぎの国内生産量に占める各都道府県の割合を表したものである。この資料中の には、同じ都道府県名が入る。この都道府県を、地図中の  で示したA～Dから一つ選び、その記号を書け。

資料I

	(単位 %)			
てんさい	<input type="text" value="X"/>			
	100			
あずき	<input type="text" value="X"/>			その他 7.6
	92.4			
じゃがいも	<input type="text" value="X"/>	長崎 4.6	鹿児島 3.5	その他 14.4
	77.5			
たまねぎ	<input type="text" value="X"/>	佐賀 11.2	兵庫 8.0	その他 20.3
	60.5			

(農林水産省の資料による)

2 地図中の■印㉔は、甲府盆地を示している。このことについて、次の(1)・(2)の問いに答えよ。

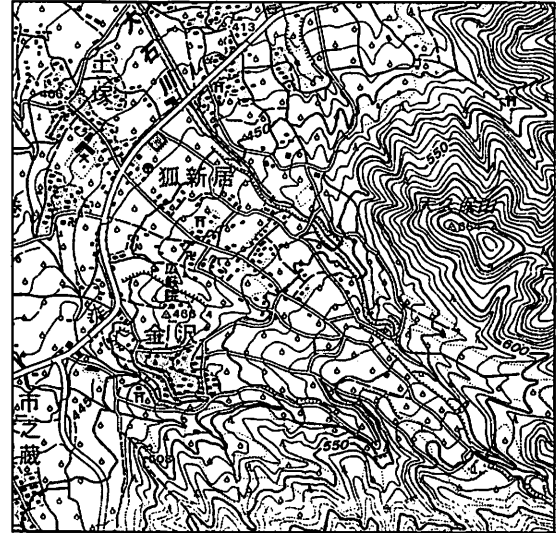
(1) 地図中の■印㉔で示した甲府盆地がある県と接している県を、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

- ア 新潟県 イ 栃木県 ウ 長野県 エ 岐阜県

(2) 右の資料Ⅱは、地図中の■印㉔で示した甲府盆地の中の、ある地域の地形図の一部である。この地形図の中には、川が山間部から出てきたところに形成される特徴的な地形がみられる。この地形は何とよばれるか。次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

- ア 扇状地
イ 三角州
ウ 台地
エ カルデラ

資料Ⅱ



(国土地理院2万5千分の1の地形図「石和」(平成18年発行)による)

3 次の文は、地図中の●印㉕で示した㉖の中京工業地帯の特徴を述べたものである。文中の□Yに当てはまる製品として正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書け。

この地域は、かつて、繊維工業によって支えられていたが、現在は、□Yの生産がさかんである。□Yを生産する工場のまわりには、たくさんの関連工場が集まり、地域全体で生産が行われている。

- ア 医薬品 イ 自動車 ウ 楽器 エ 半導体

4 次の資料Ⅲは、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県について、昼間・夜間の人口と住宅地の平均価格、大学数、事業所数を表したものである。東京都だけ夜間の人口に比べて昼間の人口が多い理由として考えられることを、この資料を活用して、「住宅地の平均価格」、「大学数」、「事業所数」の三つの語句を使って、60字以上80字以内で書け。

資料Ⅲ

	昼間の人口 (千人)	夜間の人口 (千人)	住宅地の平均価格 (千円/m ²)	大学数 (校)	事業所数 (社)
東京都	15 608	13 162	312.7	138	694 212
神奈川県	8 277	9 050	181.0	28	315 002
千葉県	5 541	6 217	76.7	28	208 091
埼玉県	6 352	7 195	111.7	30	267 630

(注) 昼間・夜間の人口、住宅地の平均価格、大学数は2010年、事業所数は2009年の統計。(データでみる県勢第21版による)

5 まさるさんたちは、公民分野の調べ学習で、班ごとにテーマを決めて取り組んだ。次の各班のテーマを見て、下の1～4の問いに答えなさい。

各班のテーマ

A班	国民の権利と義務
B班	日本の平和主義
C班	三権分立のしくみ
D班	国際連合

1 次の資料Ⅰは、A班が国民の権利と義務についてまとめた資料の一部である。資料中の に当てはまることばを書け。

資料Ⅰ

<日本国憲法に定められている国民が果たすべき三つの義務>

- ・子どもに普通教育を受けさせる義務（第26条）
- ・勤労の義務（第27条）
- ・ の義務（第30条）

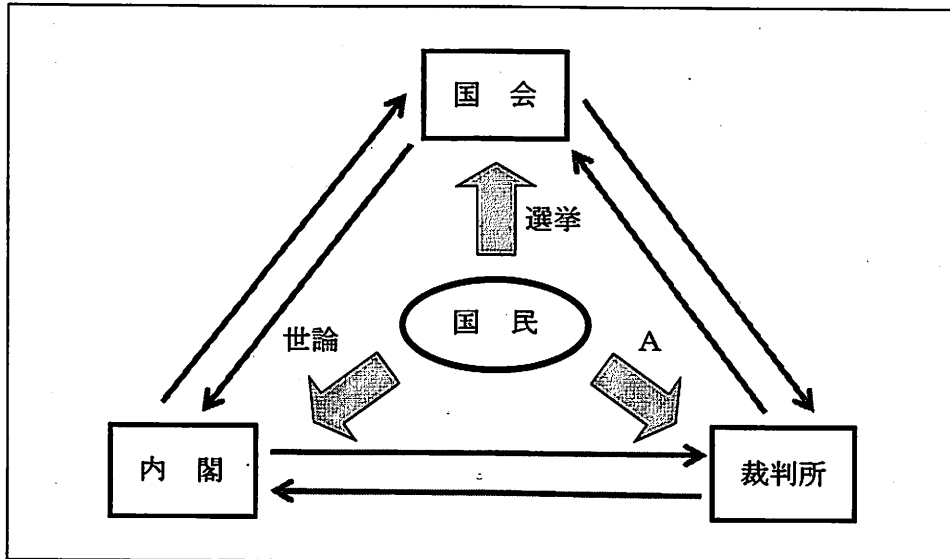
2 次の資料Ⅱは、B班が自分たちのテーマと関連のある日本国憲法の条文を調べて書き写したものである。これは、日本国憲法の第何条の条文か、数字で書け。

資料Ⅱ

- ① 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- ② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

- 3 次の資料Ⅲは、C班がまとめた資料の一部であり、我が国の三権分立のしくみについて表したものである。このことについて、下の(1)・(2)の問いに答えよ。

資料Ⅲ



- (1) 資料Ⅲ中の⇒Aは、最高裁判所裁判官が適任かどうかを、国民が判断するしくみを表している。このしくみを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。
- ア 直接請求権 イ 国民審査 ウ 裁判員制度 エ 国政調査権
- (2) 資料Ⅲ中に「選挙」とあるが、現在の衆議院議員選挙では、小選挙区制と比例代表制を組み合わせた小選挙区比例代表並立制がとられている。比例代表制のしくみについて、「政党」、「得票」、「議席」の三つの語を使って説明したうえで、小選挙区制と比較したときの比例代表制の長所を、簡潔に書け。
- 4 D班は国際連合について調べた。国際連合の組織とそのはたらきに関して述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。
- ア 国際連合は、アメリカのニューヨークに本部を置き、2011年時点で、190か国以上が加盟している。
- イ 国際連合には、文化・教育の振興に取り組む国連教育科学文化機関（UNESCO）などのさまざまな機関がある。
- ウ 国際連合は、停戦の監視などの平和維持活動（PKO）を展開しており、日本もカンボジアなどへ自衛隊を派遣した。
- エ 国際連合の安全保障理事会では、日本を含む5か国の常任理事国が拒否権をもち、1か国でも反対すると決定できないことになっている。

- 6 あやさんは、我が国と外国との関わりの歴史について調べ、その内容をノートにまとめた。次の資料Ⅰは、そのノートの一部である。この資料Ⅰを見て、下の1～5の問いに答えなさい。

資料Ⅰ

時代	外国との関わり
① 弥生時代	邪馬台国の女王であった卑弥呼が魏に使いを送った。
古墳時代	② 渡来人が仏教や儒教（儒学）を伝えた。
平安時代	③ 遣唐使を派遣していたが、9世紀末にとりやめた。
④ 鎌倉時代	元の皇帝が使者を送ってきたが、幕府はこれを拒否したため、元寇が起こった。
室町時代	⑤ 足利義満が勘合貿易を始めた。

- 1 資料Ⅰ中の下線部①の「弥生時代」の我が国のようすについて述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

- ア 和同開珎などの貨幣がつくられるようになった。
- イ 東日本へと稲作が広まっていった。
- ウ ナウマンゾウなどの動物を追って、人々が移住してきた。
- エ 6歳以上の人々に口分田が与えられるようになった。

- 2 資料Ⅰ中の下線部②の「渡来人」は、仏教や儒教（儒学）とともに漢字も我が国に伝えた。右の資料Ⅱは、古代中国の殷の時代につくられ、漢字のもとになった文字である。この文字を何というか、書け。

資料Ⅱ

著作権保護のため掲載していません。

- 3 資料Ⅰ中の下線部③に「遣唐使を派遣していたが、9世紀末にとりやめた」とあるが、我が国が遣唐使の派遣をとりやめた理由について、「唐」の語を使って、簡潔に書け。

- 4 資料Ⅰ中の下線部④の「鎌倉時代」の我が国のできごとについて述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

- ア 武士の教育がさかんになり、各地で藩校がつくられた。
- イ 運慶たちが、東大寺南大門の金剛力士像をつくった。
- ウ 後鳥羽上皇を倒した幕府が、西国にも勢力を広げた。
- エ 武家社会の慣習などをまとめた御成敗式目が定められた。

- 5 資料Ⅰ中の下線部⑤に「足利義満が勘合貿易を始めた」とあるが、このとき我が国が勘合貿易を行った相手国はどこか、当時の国名で書け。